

小学生「ダッシュ王グランプリ」



山根兄弟優勝

2月11日に邑南町で行われた「ダッシュ王グランプリ」に教室から山根康誠君と山根悠誠君が参加して兄弟で優勝しました。

山根康誠(1男の部) 4秒39

山根悠誠(5男の部) 3秒82

※ 距離は20mでスタンディングスタートで行います。

伊津先生 フルマラソンにチャレンジ



2026北九州マラソンに伊津先生がチャレンジしました。フルマラソンの部にエントリーしてスタートしたのが10,892人。その中で完走者が9,700人でした。

写真は関門大橋をバックに右手にはエイドステーション(30ヶ所・水分や軽食を補給できる場所)でもらったマフィンを持っています。大会参加の目標はエイドステーションで完食!食レポは陸上教室の時にやってもらいましょう。

気になるゴールタイムは5時間8分33秒でした。年齢別では55歳~59歳の部で679位でした。50歳以上のマラソンのレベルはとて高く世界レ

ベルです。エイドステーションに寄りなかつたら何分で走れたでしょう。走ることは生涯スポーツとして楽しめるということを実践しています。

須古星駿太(洛南高校 2 年)怪我から復帰

第 18 回西脇多可駅伝で区間新記録まであと 4 秒



2 月 15 日(日)西脇市と多可町で行われた駅伝大会に全国の強豪チーム約 100 チームがエントリーして行われました。

陸上教室の卒業生の須古星駿太(洛南高校 2 男)は長い間怪我に苦しみましたが、去年の秋頃から 5000m を 14 分半くらいでは走れるようになり、やっと調子を上げてきました。

西脇多可駅伝では洛南高校 A チーム 6 区(5km)を走らせてもらうことができました。7 位でタスキを受けて 4 位まで順位を上げる事ができました。記録は 14 分 53 秒で区間記録の 14 分 49 秒まで 4 秒足りませんでした。

この「4 秒」を須古星選手が、どう考えて今後の練習やレースしていくかが大切なポイントになると思われます。次は長野県で行われる伊奈駅伝(3 月 22 日)で今回以上の走りを期待したいと思います

6	No. 38 洛南A (京都府)	02:07:20	8	00:30:07	1	00:37:11	9	01:03:14	7	01:28:11	7	01:37:07	4	01:52:00	6	02:07:20
			8	00:30:07	1	00:07:04	21	00:26:03	9	00:24:57	11	00:08:56	3	00:14:53	16	00:15:20

アジア陸上クロスカントリー選手権大会

三浦龍司選手が日本代表で出場

2 月 21 日(土)に国営海の中道海浜公園クロスカントリーコースで開催されるアジアクロスカントリー選手権大会・クロスカントリー日本選手権に三浦龍司選手が日本代表で出場します。 みんなで応援しよう。

ガンバレ! 三浦龍司